

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証（土浦市）

単位（千円）

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち、交 付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
1	補	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①児童・生徒等の学校生活における接触感染のリスクを低減するため、小中学校及び義務教育学校の水栓レバーハンドルを交換する。 ②消耗品費（水栓レバーハンドル）	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.3.23	R3.11.9	27,128	10,966	—	以下のとおり、小中学校及び義務教育学校の水栓ハンドル交換を実施した。 ・小学校15校、義務教育学校(前期課程)1校：2,297個 ・中学校7校、義務教育学校(後期課程)1校：1,695個	児童・生徒等の学校生活における接触感染のリスクを低減し、校内の衛生環境向上に寄与した。	①学校管理費関係新型コロナウイルス感染症対策事業（小学校費） ②学校管理費関係新型コロナウイルス感染症対策事業（中学校費）	R2補正 (R3.3月議会)	教育総務課
2	単	押印見直し指針策定事業	①行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止のため、行政手続きのオンライン化に向けて、押印見直し指針策定を行う。 ②押印省略に伴う例規整備支援委託料	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.5.14	R4.3.18	3,300	1,397	—	以下のとおり、押印見直し指針を策定した。 ・押印省略に伴う例規整備等支援業務委託：3,300千円	行政手続きのオンライン化に向けて、押印省略に伴う例規整備を実施し、行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止を図った。	事務管理費関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	行革デジタル推進課（政策企画課）
3	単	入札制度電子申請システム導入事業	①行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止のため、入札制度に電子申請システムを導入する。 ②電子申請システム導入に係る開発費	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.5.14	R4.3.31	1,213	537	—	以下のとおり、入札制度に電子申請システムを導入した。 ・入札参加資格電子申請システム共同利用に係る負担金 ・入札参加資格電子申請システム市町村情報追加業務委託	入札制度に電子申請システムを導入し、行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止を図った。	契約事務関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	管財課
4	単	外国人市民生活支援事業	①多言語の通訳・翻訳員の配置及び多言語通訳アプリの活用により、医療・福祉、その他生活に必要な情報を提供し、コロナに関わる情報が伝わりにくい外国人市民への生活支援を行う。 ②通訳・翻訳員の配置委託料、多言語通訳サービスの使用料	①-I-6. 情報発信の充実	R3.5.14	R4.3.31	3,162	1,975	—	以下のとおり、多言語の通訳・翻訳員を配置し、多言語通訳アプリ『KOTOBAL』を導入した。 ・外国語通訳・翻訳人材派遣：5か国語対応 ・多言語通訳システム貸借：1台、30か国語対応 ・パソコン使用料：1台	5か国語の通訳・翻訳員の配置及び30か国語対応の多言語通訳アプリの導入により、窓口対応の強化と新型コロナウイルス感染症に関する文書等の多言語化を実施し、外国人市民の生活支援に寄与した。	多文化共生推進事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R3.5.14臨時会)	市民活動課
5	補	保育対策総合支援事業費補助金	(保育環境改善等事業(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)) ①公立保育所5ヶ所、民間保育所等45園において、消毒液等の感染防止のための物品を購入し、継続的な保育事業実施に向けた環境整備を図る。 ②消毒液等感染防止のための物品購入	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.5.14	R4.3.31	21,732	4,552	—	以下のとおり、新型コロナウイルス感染症対策を実施した。 ・民間保育所等への新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金：39施設 14,925千円 ・公立保育所感染症対策消耗品購入 2,245千円 卓上パーテーション：47台、空気清浄機：17台 非接触型体温計：21個、 折りたたみテーブル：25台 等 ・新型コロナウイルス感染症対策業務会計年度任用職員：5人 2,435千円	公立保育所、民間保育所等において、消毒液等の新型コロナウイルス感染防止対策物品を購入し、継続的な保育事業実施に向けて環境整備を図った。	保育所等新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	保育課
6	単	ふるさと学生応援事業	①コロナ禍でアルバイト等収入を得る機会が減っている、本市を離れている学生の生活を支援するとともに、卒業後のUターンのかっかけを作るため、土浦ブランド認定品及び本市のPRパンフレットを送付し、故郷の良さを再認識してもらう。 ②土浦ブランド認定品4品と土浦産米を給付するための消耗品費、通信運搬費、委託料	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R3.5.14	R3.10.26	1,256	1,255	—	以下のとおり、本市を離れている学生240人に生活支援のため、土浦ブランド認定品4品と茨城県産のお米を送付した。 【応援物資】 ・幻の飯村牛ビーフシチューカレー：1箱×240人 ・土浦小町そば（乾麺）：5束×240人 ・れんこんサブレ：5枚入×240人 ・紫峰醤油（200mlボトル）：1本×240人 ・茨城県産コシヒカリ：精米2kg×240人 【発送関連】 ・応援物資梱包及び配送業務委託 ・送付状作成用カラーインク、厚口ペーパー	本市を離れている学生へ、コロナ禍で生活が制限されるなか、名産品等（土浦ブランド認定品）の送付により、生活支援はもとより、故郷の良さを再認識する機会を提供できた。	土浦市ふるさと学生応援事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R3.5.14臨時会)	農林水産課

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち、交 付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
7	単	観光資源掘り起こし事業	①本市が登場するアニメ「機動警察パトレイバー」企画展を開催し、着地型の新しい観光コンテンツの掘り起こしを図る。また、感染の収束を見据え、自転車とキャンプを組み合わせた新しい活用方法を提供し、本市の自転車環境を発信する。 ②「機動警察パトレイバー」企画展、企画展付随イベント（スタンプラリー）、トークイベントの開催に係る保険料、広告料、通信料、委託料、会場借上料、使用料、消耗品費、バイクアンドキャンプの開催に係る補助金	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.5.14	R4.3.31	9,831	4,202	-	○パトレイバー企画展等 以下のとおり、R4.1.14~2.13の期間、本市施設内でイベントを実施した。 ・企画展観覧料（税込） 一般：1,000円、小中高生：500円 ・スタンプラリーイベント ラリー完走者にノベルティを配布。 ・イベント実施に際して、横断幕作成、ラジオ広告。ポスター等にて広報を実施した。 ○サイクリングとキャンプの複合イベント 事業者を選定し、当該事業者が、本市施設内で、キャンプでの宿泊を伴う自転車イベントを実施した。 なお、当該イベント開催に係る費用に対し、補助金を交付した。	企画展及び自転車イベントに、3,000人超の来場者があり、コロナ収束後を見据え、本市の観光資源を有効に活用し、交流人口回復の契機づくりに寄与した。	企画費関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	政策企画課
8	単	新型コロナウイルス感染症情報発信事業	①多様な情報伝達ツール（デジタルサイネージ、チラシ、ポスター等）を活用し、新型コロナウイルス感染症の情報発信、注意喚起、啓発を強化する。 ②デジタルサイネージ導入、ポスター、チラシ等作成のための委託料、印刷製本費、使用料、消耗品費、備品購入費等	①-I-6. 情報発信の充実	R3.5.14	R4.3.31	8,493	6,516	-	以下のとおり、市庁舎、各施設において、新型コロナウイルス感染症に係る情報発信をすることができた。 ・デジタルサイネージ：15か所 ・啓発ポスター：500枚 ・ポケットティッシュ配布	多くの市民に向けて感染症情報を速やかに情報発信することができ、注意喚起、啓発を強化することができた。	広報広聴費関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	広報広聴課
9	単	移住定住促進事業	①3密対策不可避な都市部での生活に、地方での生活の選択肢をプラスするリビングシフトに関連して、新型コロナウイルスの影響によるテレワークの急速な広まりと地方移住への機運の高まりを受け、テレワークで仕事をしている環境で、かつ移住を検討している方に、土浦駅直結の自転車と一緒に泊まれるホテル「BEB5土浦」に滞在してもらい、滞在先でテレワークをしながら、街中を自転車で巡る移住体験ツアーを実施し、本市の地域資源の一つである自転車をツールに本市の魅力を知ってもらうことで、関係人口を創出・拡大し、本市への移住を促進する。 ②テレワーク移住体験ツアーを開催に係るツアー代行委託料、報償費、消耗品費、印刷製本費、広告料	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.5.14	R4.1.31	4,274	2,296	-	以下のとおり、土浦で自転車を活用した生活体験をしてみようツアーを企画し、移住定住促進事業として実施した。 ①R3.12.8~R3.12.11 ※3泊4日 ②R3.12.15~R3.12.18 ※3泊4日 ・宿泊場所：星野リゾートBEB5土浦 参加者数 ①7組（12人） 【内訳】 東京都：6組（11人）、栃木：1組（1人） ②8組（13人） 【内訳】 東京都：6組（11人）、北海道：1組（1人）、沖縄：1組（1人）	参加者に対し実施したアンケート結果によると、サイクリング体験やテレワーク環境、ツアー全体の評価として、それぞれ80%強の満足度を得ることができた。 参加者に満足していただけるとともに、市の魅力や都心へのアクセスの良さなどを知らせてもらえる好機となったことで、市のPR活動の推進とともに、土浦への移住のきっかけづくりに寄与した。	移住定住促進事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R3.5.14臨時会)	広報広聴課
10	単	Web口座振替サービス導入事業	①行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止のため、来庁せずネット上から24時間365日口座振替申請及び登録を行えるようにする。 ②Web口座振替サービスを導入し、ネット上から口座振替申請及び登録を行えるようにする。	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.5.14	R4.3.31	5,624	2,259	-	以下のとおり、ネット上から口座振替申請及び登録をすることができた。 ・R3年度申請件数 約300件 ・市税、保育料、給食費、住宅使用料等	市役所、金融機関窓口に出向くことなく、ネット上で手続きが可能になり、感染症拡大防止を図ることができた。	徴収費関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	納税課

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち、交 付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
11	単	住民基本台帳関係スマート申請導入事業	①行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止のため、マイナンバー取得者が、来庁せずスマートフォンを使用して、転出届の提出、住民票及び印鑑登録証明書の取得が行えるようにする。支払いは、クレジットカードによる電子決済で行い、証明書は住民登録の住所に郵送する。 ②スマート申請サービス導入に係る委託料、手数料	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R3.5.14	R4.3.31	550	250	-	以下のとおり、住民基本台帳関係スマート申請サービスを導入した。 ・システム使用料 ・スマート申請サービス初期化設定手数料 ・スマート申請決済手数料	住民基本台帳関係スマート申請サービスを導入し、市民が来庁せずスマートフォンを使用して、転出届の提出、住民票及び印鑑登録証明書の取得が可能となり、行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止に寄与した。	戸籍住民基本台帳関係事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R3.5.14臨時会)	市民課
12	単	女性の専門職資格取得支援事業	①コロナの感染拡大により生活に影響を受けている女性に対し、非正規雇用から正規雇用への転職や女性活躍の場の拡大を支援することを目的として、仕事や就職に役立つ資格や免許の取得に要する経費の一部を助成する。 ②資格支援事業補助金（資格等の取得に係る講座受講料、受験料、授業料及び入学金、資格登録料などの経費の2分の1（上限5万円））、印刷製本費	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R3.5.14	R4.3.31	460	445	-	以下のとおり、出産や育児、介護のために離職した方や非正規雇用から正規雇用への転換を希望する方に対し、仕事や就職に役立つ資格や免許の取得に要する経費の一部を助成した。 ◎助成対象者 土浦市に住民登録がある女性で、次の要件を全て満たしている方 (1)資格等を取得した方 (2)資格等を取得するにあたり、他の補助金の交付を受けていない方 (3)市税の滞納がない方 ◎補助金額 補助対象経費の2分の1（上限5万円） ◎実績 ・令和3年度：16人助成	女性の復職や非正規雇用から正規雇用への転換、キャリアアップにつながる支援となり、女性活躍の推進に寄与した。	女性の専門職資格取得支援事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R3.5.14臨時会)	市民活動課
13	単	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	①ワクチン接種の実施にあたり、協力する医療機関では通常診療に加えて多くの負担が増えることから、市民接種への協力医療機関等に対し協力を金を交付する。 ②市民接種に協力する医療機関に対する交付金	①-I-3. 医療提供体制の強化	R3.5.14	R4.3.31	52,800	37,079	-	新型コロナウイルス感染症のまん延防止及び重症化リスクの低減のため、国・県や医療機関等と協力して新型コロナウイルスワクチンの接種を行った。 ◎事業内容（主なもの） ・コロナワクチン対策室の設置 ・土浦市医師会及び各医療機関との協力体制構築 ・新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報の周知案内 ・コールセンターによる相談、予約受付体制の構築 ・予防接種台帳等のシステム改修 ・接種券及び関係書類の作成、郵送 ・集団接種会場の設置、運営 ・接種衛生用品やワクチン用冷凍庫の確保 ・ワクチンの管理、医療機関への配送 ・ワクチン接種証明書の発行 ・医療機関協力金の交付 ◎事業費の内容 ・報酬・社会保険料、職員手当等（会計年度任用職員報酬等）、需用費（接種衛生用品等）、役務費（接種券発送等）、委託料（事務委託料（土浦市医師会）、電算委託（接種券作成等）、人材派遣（コールセンター等）、ワクチン輸送、ワクチン巡回接種（高齢者施設等）、医療廃棄物運搬処理（集団接種医療廃棄物）、使用料及び賃借料（接種会場、パソコン等、備品購入費（蓄電池等）、負担金補助及び交付金（医療機関協力金：52,800千円） 事業費計：297,793千円 ※総事業費は、医療機関協力金を計上	協力医療機関等における個別接種や、市内2か所（保健センター、イオンモール土浦）での集団接種、茨城県が運営する大規模接種において、延べ262,204人の方へ新型コロナウイルスワクチンの接種を行い、コロナのまん延防止及び重症化リスクの低減に寄与した。 ※本市における新型コロナウイルスワクチン接種率（令和3年度末時点） ・初回（1・2回目）接種：81.0% ・追加（3回目）接種：41.3%	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	健康増進課

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費	うち、交付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
14	単	プレミアム商品券発行事業	①コロナの感染収束後の地域経済の再生・活性化を図るため、プレミアム商品券の発行を通して地域消費の喚起を図り、消費者の購買意欲向上、事業者の支援を行う。 ②補助金交付対象経費（2万円分の商品券を1万円で販売、差額及び事業執行に係る事務費）、商品券の購入券の印刷及び郵送に係る経費	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R3.5.14	R4.3.31	713,431	397,716	—	以下のとおり、プレミアム付商品券を発行した。 ◎事業概要 ・事業主体：土浦商工会議所（協力：新治商工会、JA水郷つくば） ・発行総額：1,360,000千円（販売総額：680,000千円） ・プレミアム率：100% ・券額面：1セット20,000円の商品券を10,000円で販売（全店共通券1,000円×12枚＋特別応援店専用券500円×16枚） ・発行総数：68,000セット（1世帯1セット） ・販売期間：R3.7.29～R3.9.30 ・販売実績：68,000セット⇒完売 ・利用期間：R3.7.29日～令和4年1月28日 ・対象店舗：733店舗（うち特別応援店専用券該当395店舗） ・換金実績：1,350,451千円⇒換金率99.3% ※特別応援店専用券：飲食店や宿泊業等の新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた業種で使える券 ◎事業費の内容：購入引換はがき印刷代、購入引換はがき郵送料、土浦商工会議所への補助金（プレミアム分＋事務費等一式：709,096千円）	本市における過去最大プレミアム率の商品券発行事業を実施したことにより、地域消費の喚起とともにコロナ禍により売上減少等の影響を受けている事業者への支援に寄与した。	プレミアム付商品券発行事業（新型コロナウイルス対策事業）	R3補正 (R3.5.14臨時会)	商工観光課
15	単	事業者支援一時金支給事業	①コロナの感染拡大のため、茨城県が独自に発出した緊急事態宣言に伴い、売上げの急減に直面する事業者に対して、一時支援金を支給することにより、事業継続の支援を行う。 ②茨城県事業者支援一時金支給決定者に対し支給する、1事業者あたり10万円の扶助費。	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R3.5.14	R4.3.31	48,100	43,671	—	◎土浦市事業者支援一時金給付事業概要 ○給付額：1事業者につき「茨城県営業時間短縮要請等関連事業者支援一時金」支給金額の半額 ・1回目：R3.1・2月分 一律10万円（県の支給額：20万円） ・2回目：R3.4～6月分 一律10万円（県の支給額：20万円） ・3回目：R3.8・9月分 売上により10～250万円（県の支給額：20～500万円） ○支給要件：次の要件の全てに該当する事業者 ・「茨城県営業時間短縮要請等関連事業者支援一時金」を受給していること。 ・本市内に主たる事業所を有する法人又は個人事業者であること。 ・事業収入を得ており、今後も本市内で事業継続意思があること。 ◎事業費の内容 ・事業者一時支援金 計106,913千円 【内訳】 ・県1回目対象：17,800千円（178事業者） ・県2回目対象：31,300千円（313事業者） ・県3回目対象：57,813千円（308事業者） ※総事業費については、県1回目及び県2回目分（R4.3月末までに支出したものに限り。）を計上	営業時間短縮要請協力金（飲食店等、2.5万円～10万円×日数）の対象とならないが、コロナ禍により売上減少等の影響を受けている事業者への支援を行うことで、県と協調して、幅広い事業者の事業継続に寄与した。	緊急事態宣言の影響緩和に係る一次支援金支給事業（新型コロナウイルス対策事業）	R3補正 (R3.5.14臨時会)	商工観光課
16	単	霞ヶ浦総合公園新型コロナウイルス感染症対策事業	①コロナ禍にあって、健康維持等の観点から身近な公園への注目が集まっていることから、市民が安心安全に公園を利用することができるよう、感染症対策の基本である手洗いも可能な洗場を設置する。 ②洗場設置に係る工事費	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.5.14	R4.3.24	22,000	11,209	—	次の工事を実施した。 ○霞ヶ浦総合公園 ・洗場設置工事：建築物（洗い場）1棟、蛇口8カ所	感染症対策の基本である手洗いも可能な洗場を設置したことにより、市民や公園利用者が安心安全に公園を利用することができるようになった。また、「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開等により、当該公園での大型イベントやダンスイベントなど各種イベントの利用もあり、今後も屋外イベントでの活用が見込まれる。	霞ヶ浦総合公園関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	都市整備課

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち、交 付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
17	単	体育施設等新型コロナウイルス感染症対策事業	①感染リスクの高いトイレ利用時において、水を流す際に発生する飛沫、エアロゾルや手洗いの際の接触による感染リスクを低減するため、川口運動公園のトイレを改修する。 ②和式トイレの蓋つき式トイレへの改修工事費	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.5.14	R4.7.12	5,885	4,439	—	川口運動公園陸上競技場脇トイレの内装改修工事を実施した。 ・既存大便器5台撤去、8台（蓋付洋式便器）新設 ・小便器の洗浄をセンサー式に改修：4か所 ・水栓ハンドル交換：6か所	飛沫やエアロゾルによる新型コロナウイルス感染を防止するため、和式トイレを蓋つきの洋式トイレに改修するなど、感染防止対策を実施したことで、コロナ禍においても、市民が安心して利用できる環境整備が図られた。	体育施設等新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	スポーツ振興課
18	単	中学校等保護者支援事業	①コロナの感染拡大により中学校等の修学旅行を延期・日程変更にしたことに伴い発生した費用に対する支援を行う。 ②市内中学校、義務教育学校（後期課程）1,066人分に係るキャンセル料を市で負担	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.5.14	R3.6.25	3,582	1,517	—	新型コロナウイルス感染症拡大による修学旅行の延期・日程変更・中止に伴う取消料を市が負担した。 ◎事業費の内容 ・補償金（修学旅行取消料：1,066人分（市内中学校6校及び義務教育学校（後期課程）1校に在籍の生徒））	修学旅行の中止に係るキャンセル料を負担することで、コロナ禍で経済的負担が増加している子育て世帯への支援に寄与した。	教育振興費関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.5.14臨時会)	指導課
19	単	地域交通関連事業者等運行継続緊急支援事業	①公共交通の利用者が激減する中でも、市民生活や経済活動を支える重要な社会インフラとして、市民の移動手段の確保のために運行を継続していることで、経営基盤に大きな打撃を受けている路線バスやタクシー事業者の事業継続を支援する。 ②市内事業者に対して地域交通関連事業者等運行継続緊急支援金を給付。	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R3.9.30	R4.1.28	17,930	17,930	—	運行補助事業（地域交通関連事業者運行継続緊急補助金） ◎概要：市内に本社を置く地域交通関連事業者（乗合バス（乗合バス事業者は支店を含む）、タクシー、乗合タクシー、貸切バス及び運転代行の各事業者）に対し、補助金を交付 ◎交付実績：17,930千円 ・乗合バス事業者3社（市内の本社及び支店の車両保有台数に応じて定額給付） ・貸切バス事業者7社（市内の本社及び営業所の車両保有台数に応じて定額交付） ・タクシー事業者18社（車両保有台数に応じて定額交付） ・運転代行業事業者19社（車両保有台数に応じて定額交付）	市民の重要な移動手段である公共交通等の運行継続に努めている事業者へ補助金を交付することで、バス路線等の公共交通維持に寄与した。	地域公共交通関連事業者等運行継続緊急支援事業	R3補正 (R3.9月議会追加)	都市計画課
20	単	救急医療機関体制強化事業	①新型コロナウイルス変異株の感染拡大により、一般の救急に加えてコロナ感染者及び感染が疑われる症状の緊急搬送が増加していることから、救急医療体制の維持及び新たな需要に対応できる体制確保を図るため、救急対応を行う医療機関に対して助成を行う。 ②救急医療管理加算の点数に基づき、市内の三次救急、二次救急、救急告示医療機関に対して、救急搬送の受入人数に応じた助成を行う。	①-I-3. 医療提供体制の強化	R3.9.30	R3.12.24	17,262	17,261	—	患者の重症度に応じた質の高い救急医療を適切に評価する観点から設けられている制度である救急医療管理加算点数を基に、市内4医療機関に対し、救急搬送の受入人数に応じた助成を行った。	一般の救急搬送に加え、新型コロナウイルス感染症の救急搬送が増加している状況下において、市内救急告示医療機関への補助金交付により、救急医療体制の維持及び強化に寄与した。	予防費関係新型コロナウイルス対策事業（救急医療機関体制強化事業）	R3補正 (R3.9月議会追加)	健康増進課
21	単	地域防災計画整備事業	①災害時の避難所における感染リスクの低減を図るため、物資・資材を備蓄する。 ②避難所内での換気及び感染拡大防止に要する消耗品等の購入費	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.1.28	R4.3.8	431	412	大型扇風機54台 消毒液27本	以下のとおり、避難所における感染症対策用消耗品等を整備した。 ・大型扇風機：54基 ・消毒液：27本	避難所での感染防止のため、既に備蓄のある衛生用品等の拡充と、避難所内を効果的に換気できる大型扇風機をストックし、避難所運営の事前対策が図られた。	地域防災関係事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R4.1.28臨時会)	防災危機管理課
22	単	オンライン収納システム構築事業	①行政手続き上の接触機会の低減による感染拡大防止のため、オンライン収納システムを導入し、オンライン上での決済を可能にする。 ②オンライン収納システム導入に係る経費	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.1.28	R4.7.1	1,166	839	システム導入	以下のとおり、オンライン上での収納が可能になった。 ・R4年度納付件数 318件 ・ " " 納付金額 14,198,900円 ・市税、国保、後期、介護、保育料、給食費	ネット上の専用納付サイトより、時間・場所を問わず、24時間納付が可能になり、感染症拡大防止を図ることができた。	収納関係（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R4.1.28臨時会)	納税課

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち、交 付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
23	単	公共施設等予防対策事業	①公共施設内で使用する感染予防対策物品を購入し、公共空間の安全・安心の確保に供する。 ②消毒液、消毒スタンド、サーマルカメラ、パーテーションポールの購入	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.1.28	R5.2.21	9,795	4,825	消毒液6,000本 足踏み式アルコール噴霧器8台 サーマルカメラ4台 パーテーションポール40本	以下のとおり、感染対策物品を購入し、公共施設に配備した。 ○市役所、市の公共施設への配備用 ・消毒液：8,300本 ○土浦市民会館 ・足踏み式アルコール噴霧器：5台 ・パーテーションポール：40本 ○市民ギャラリー ・足踏み式アルコール噴霧器：1台 ・サーマルカメラ：1台 ○博物館 ・足踏み式アルコール噴霧器：1台 ○上高津貝塚ふるさと歴史の広場 ・足踏み式アルコール噴霧器：1台 ○霞ヶ浦文化体育会館 ・サーマルカメラ 3台	市の公共施設に各感染対策物品を配備することにより、利用者・来館者が安心して施設を利用できる環境を整えることができた。	①予防費関係新型コロナウイルス対策事業 ②芸術文化振興事業（新型コロナウイルス感染症対策事業） ③体育施設維持管理（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R4.1.28臨時会)	①健康増進課 ②文化振興課 ③スポーツ振興課
24	単	子育て支援施設利用促進事業	①コロナ前は子育て支援施設の見学会を実施してきたが、コロナ下における施設案内として、子育て支援施設の紹介動画を作成し、ホームページ、市施設のテレビモニター、子育て支援アプリ等により広く周知する中で、交流の機会が減少する中での子育てを支援する。 ②施設紹介動画の作成委託料	③-Ⅲ-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.1.28	R5.2.28	476	334	施設動画作成	以下のとおり、事業を実施した。 ◎業務の内容 市内子育て支援施設を利用してもらう事を目的に、施設概要や利用目的のわかりやすい映像コンテンツ（PR動画）を制作する。 ◎動画の内容 ・動画は、1施設5分程度のもの4本を作成。 ・対象施設は、こども未来部、図書館、ポプラ児童館、子育て交流サロン「のぞみ」の4施設。 ◎公開方法 ・本庁舎1階キッズスペース前のテレビで動画のDVDを再生 ・YouTubeチャンネル「公式土浦市」に掲載 ◎事業費の内容 委託料476,300円	コロナ禍において外出の機会が減った子育て世帯に対し、子育て支援施設への直接の見学なしに、施設の内容がわかる動画を作成したことにより、施設の利用促進に寄与した。	子育て支援施設利用促進事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R4.1.28臨時会)	こども政策課
25	単	マタニティタクシー利用料金助成事業	①妊娠中にコロナウイルスに感染すると重症化のリスクが高いため、妊婦が検診の受診等で外出する際に、公共交通機関等の利用を避けて移動できるよう、タクシーを利用する際に使用できる助成券を交付。 ②妊婦1人につき14枚（1枚＝初乗り運賃相当額740円相当）のタクシー利用料金助成券の交付	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R3.4.1	R4.5.13	593	560	タクシー利用料金助成	以下のとおり、事業を実施した。 ◎事業の概要 ・目的：妊婦が健診の受診等において移動する際、公共交通機関等の利用を避けて移動できるよう、タクシー利用の助成を行う。 ・助成方法等：原則、母子健康手帳交付時に、申請により、妊婦1人につき14枚※のタクシー助成券を交付。 ※市で助成する妊婦一般健康診査の回数を基準とする。 ・助成内容：1枚740円（初乗り運賃相当分。1回の乗車につき1枚利用可。初乗り運賃を超えた分は自己負担） ・有効期間：母子健康手帳の交付から1年間 ◎実績 ・延べ391人が利用（タクシー助成券使用枚数合計：802枚） ◎事業費の内容 ・補助金：802枚×740円/枚＝593千円（タクシー事業者に支払）	給付金等による経済的支援により、コロナ禍においても、安心して出産、育児ができる環境整備に寄与した。	マタニティタクシー利用料金助成事業	R3当初	こども政策課
26	単	子育て世帯への臨時特別給付金（対象外世帯給付分）	①子育て世帯は所得に関わらず、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることから、国の臨時特別給付金について、所得制限により対象外となった世帯に給付金を支給し、コロナ下における子育てを支援する。 ②臨時特別給付金対象外世帯への給付金支給に係る経費	③-Ⅲ-4. 公的部門における分配機能の強化等	R3.1.28	R4.5.27	140,909	125,754	交付金対象外世帯への交付1,500人	以下のとおり事業を実施した。 ◎事業の概要 ・目的：国の臨時特別給付金について、所得制限により対象外となった0～18歳の児童を養育する世帯に子育て支援のため給付金を支給した。 ・給付額：児童一人につき10万円 ・支給期間：令和4年3月4日～令和4年5月27日（申請受付期限：令和4年4月28日） ◎実績 支給対象者：900人（支給対象児童：1,403人） ◎事業費の内容 郵送料、委託料、負担金補助及び交付金（1,403人×100千円＝140,300千円）	新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が悪化している子育て世帯に対し、給付金事業を行うことで、生活の安定が図られた。	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業（対象外世帯給付分 新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R4.1.28臨時会)	こども政策課

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち、交 付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
27	単	低所得のひとり親世帯に対する生活支援特別給付金	①感染症の影響により生活が困窮している低所得のひとり親世帯等の子育て及び生活を支援するため、県が給付する生活支援特別給付金に、1万円の上乗せ支給を実施。 ②県の給付金対象者への上乗せ給付に係る経費	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	R4.1.28	R4.5.27	19,170	18,990	給付金支給2,110人	以下のとおり事業を実施した。 ◎事業の概要 ・目的：0～18歳の児童を養育する低所得のひとり親世帯等の子育て及び生活を支援するため給付金を支給した。 ・給付額：児童一人につき1万円 ・支給期間：令和4年3月11日～令和4年5月27日（申請受付期限：令和4年4月28日） ◎実績 支給対象者：1,310人（支給対象児童：1,917人） ◎事業費の内容 負担金補助及び交付金（1,917人×10千円＝19,170千円）	新型コロナウイルス感染症の影響により、家計が悪化している低所得のひとり親世帯等の子育て世帯に対し、給付金事業を行うことで、生活の安定が図られた。	低所得のひとり親世帯に対する生活支援特別給付金支給事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R4.1.28臨時会)	こども政策課
28	単	成人式感染症予防対策事業	①成人式開催会場にて抗原検査を行い、感染リスクの低減を図る。 ②抗原検査キット購入費	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R3.12.1	R3.12.15	182	182	抗原検査キット200個	以下のとおり、成人式開催会場にて使用できる抗原検査キットを購入した。 ・コロナウイルス抗原検査キット購入個数：200セット	成人式開催にあたり、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを回避することができた。	青少年健全育成事業	R3当初	生涯学習課
29	単	電子書籍購入事業	①電子書籍のコンテンツ数を増やし、来館による感染リスクを低減することで、安心・安全な電子図書館サービスの拡充を図る。 ②電子書籍購入費	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	R4.1.28	R5.3.31	1,688	1,687	電子書籍 買い切り型580点 期間限定型520点	電子書籍 1,383点 購入 内訳 期間限定型 637点 ライセンス販売型 596点 読み放題 150点	R4.7.12 GIGAスクール構想に基づく市内小中学校との「こどもでんしとしょかん」による連携開始 電子図書館利用状況 利用登録者 R4 10,135人（うちGIGAスクール構想登録者数：9,567人） R3 471人 貸出回数 R4 16,530冊 R3 642冊	図書館新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R4.1.28臨時会)	図書館
30	単	中学校等保護者支援事業（第2回）	①コロナの感染拡大により中学校等の修学旅行を延期・日程変更にしたことに伴い発生した費用に対する支援を行う。 ②市内中学校、義務教育学校（後期課程）1,218人分に係るキャンセル料を市で負担	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.12.17	R4.1.21	3,388	3,388	キャンセル料1,218人分	新型コロナウイルス感染症拡大による修学旅行の延期・日程変更・中止に伴う取消料を市が負担した。 ◎事業費の内容 ・補償金（修学旅行取消料：1,218人分（市内中学校7校及び義務教育学校（後期課程）1校に在籍の生徒））	修学旅行の中止に係るキャンセル料を負担することで、コロナ禍で経済的負担が増加している子育て世帯への支援に寄与した。	教育振興費関係新型コロナウイルス感染症対策事業	R3補正 (R3.12月議会)	指導課
31	単	感染症防疫作業手当支給事業	①感染症傷病者を搬送した職員に対し、従事内容に応じた防疫手当を支給する。 ②感染症防疫作業手当	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.4.1	R4.2.10	1,274	1,175	感染症防疫作業手当	以下のとおり、感染症傷病者を搬送した職員に対し防疫手当を支給した。 ①3,000円×91名=273,000円 ②4,000円×225名=900,000円 合計 1,173,000円	新型コロナウイルス感染症から市民の生命及び健康を保護するために行われた措置に係る業務に従事した職員に対し、特殊勤務手当である感染症防疫業務手当を支給した。	職員給与計算事業	R3当初	消防総務課
32	単	常備消防警防救急事業	①発熱者の搬送機会がある救急車でアルコールによる清拭消毒ができない箇所の除染を行う備品及び防護服、マスク等の感染防止用消耗品備蓄分の配備。 ②感染防止用消耗品の購入費	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.1.28	R4.10.5	838	707	感染防止衣（上）400枚 感染防止衣（下）200枚 N95マスク400枚 ニトリル800枚 ゴーグル50個 新型コロナウイルス対策セットII型20着 シューズカバー1,000枚 人工鼻フィルター60個	以下のとおり、感染症対策用消耗品を整備した。 ・感染防止衣（上400着、下200着） ・N95マスク（400枚） ・ニトリルグローブ（800枚） ・ゴーグル（50個） ・新型コロナウイルス対策セットII型（20着） ・シューズカバー（1,000枚） ・人工鼻フィルター（60個）	感染防止対策を徹底し、新型コロナウイルス感染症に対応する救急業務従事者への二次感染防止及び市民の生命を守る救急搬送業務の体制強化に寄与した。	常備消防警防救急事業（新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 (R4.1.28臨時会)	警防救急課

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費	うち、交 付金充当	成果目標	取組実績	取組効果	市予算事業名	市予算区分	担当課 (R3担当課)
33	単	消防関係感染症防止対策事業	①消防本部及び各消防署における職員と来庁者に向けた感染症対策資機材を配備し、感染症拡大防止の徹底を図る。 ②空気呼吸器用面体、足踏み式アルコール噴霧器購入費	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.1.28	R4.9.26	1,541	1,152	呼吸器用面体48個 足踏み式アルコール噴霧器3台	以下のとおり、感染症対策用資機材を整備した。 ・空気呼吸器用面体（48個） ・足踏み式アルコール噴霧器（3台）	新型コロナウイルス感染症の再拡大や感染拡大の長期化に対応するため、消防隊員、各消防署に感染症予防対策資機材の配備を強化することで、職場内感染拡大防止並びに消防業務継続体制の構築に寄与した。	常備消防一般管理事業 （新型コロナウイルス感染症対策事業）	R3補正 （R4.1.28臨時会）	消防総務課
34	単	自宅療養者支援事業	①コロナウイルス陽性の自宅療養者に対して食料を配付し、療養生活を支援する。 ②食糧支援用物品購入	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R3.8.31	R4.4.22	5,295	5,039	食糧支援用消耗品 400人分	支援用の食料セット（1日3食相当分のレトルト食品等を1人あたり3日分）を希望する市内居住者に、市職員が配送した。 【支援件数】 受付件数：401件 配送数：1,130件	早急な配送と自宅療養者と同居の家族にも対応できたため、安心した生活支援に寄与した。	予防費関係新型コロナウイルス対策事業	R3補正 （R4.1.28臨時会）	健康増進課
合計							1,154,759	732,516						